



こんにちは。このプレゼンテーションでは、STM32U5 の拡張割込み
／イベントコントローラについて説明します。
ここでは、EXTI コントローラの機能について紹介します。

EXTI ライン	ラインソース	ラインタイプ
0~15	GPIO	設定可能
16	PVD 出力	設定可能
17	COMP1 出力	設定可能
18	COMP2 出力	設定可能
19	VVDDUSB 電圧監視	設定可能
20	VDDIO2 電圧監視	設定可能
21	VDDA 電圧監視 1	設定可能
22	VDDA 電圧監視 2	設定可能

- すべてのイベントが、システムを STOP 0、1、2 モードからウェイクアップ可能
 - 選択可能なアクティブトリガエッジ
- ペリフェラルからの「ダイレクト」ラインがなくなった
 - ウェイクアップ機能のあるペリフェラルが AHB/APB クロックをリクエスト
 - システムクロックが存在する場合、ペリフェラルは有効であれば割込みを生成
 - 割込みはデバイスをウェイクアップし、NVIC に直接接続される
- イベントごとの個別のセキュアおよび特権設定



拡張割込み/イベントコントローラ(EXTI)は、設定可能なイベントの入力によって個々の CPU およびシステムのウェイクアップを管理します。電源制御にウェイクアップリクエストを供給し、CPU の NVIC に割込みリクエストを生成し、CPU イベント入力へのイベントを生成します。この表は、システムを STOP 0、1、2 モードからウェイクアップ可能な、STM32U5 がサポートするすべてのイベントのリストです。以前のバージョンの EXTI とは異なり、STM32U5 では、割込みリクエストをサポートするペリフェラルによって生成されるダイレクトペリフェラルイベントをサポートしません。ウェイクアップ機能のあるペリフェラルが AHB/APB クロックをリクエストし、システムクロックが存在する場合、ペリフェラルは有効であれば割込みを生成します。この割込みはデバイスをウェイクアップし、NVIC に直接接続されます。EXTI は TrustZone を認識しています。セキュア入力イベントの制御および設定ビットへのアクセスは、セキュアおよび/または特権で行うことができます。非セキュアマスタがセキュアリソースにアクセスしようとした場合、EXTI の不正アクセスがグローバル TrustZone コントローラである GTZC にレポートされます。

Our technology starts with You

© STMicroelectronics - All rights reserved.

ST logo is a trademark or a registered trademark of STMicroelectronics International NV or its affiliates in the EU and/or other countries.

For additional information about ST trademarks, please refer to www.st.com/trademarks.

All other product or service names are the property of their respective owners.



この EXTI に関するプレゼンテーションにご参加いただき、ありがとうございました。

詳細については、必要に応じて、次のプレゼンテーションも参照できます。

- Arm Cortex-M33 コア
- ネスト化されたベクタ割込みコントローラ (NVIC)